
マイクロマシン電極を用いた味神経線維にみられる味応答特性の時間依存性変動の研究

(15591979)

平成15年度～平成16年度科学研究費補助金（基盤研究（C））研究成果報告書



平成十七年三月



研究代表者 島谷 祐一
(東京女子医科大学医学部助手)

はしがき

本研究において得られた成果のうち主なものについては、下記の学術誌、学会にて発表した。本報告書はそれらを基に、未発表の成果およびその後の研究で得られた成果を追加してまとめたものである。

研究組織

研究代表者： 島谷 祐一（東京女子医科大学医学部助手）
（海外共同研究者）： Bradley, Robert M（ミシガン大学歯学部教授）

交付決定額（配分額）

（金額単位：千円）

	直接経費	間接経費	合計
平成15年度	2,500	0	2,500
平成16年度	800	0	800
総計	3,300	0	3,300

研究発表

（1）学会誌等

Yuichi Shimatani, Stefan A. Nikles, Khalil Najafi, Robert M. Bradley, Long-term recordings from afferent taste fibers., *Physiology & Behavior*, 80 (2003).

（2）口頭発表

Yuichi Shimatani, Yoriko Kawakami and Robert M. Bradley, Cell body distribution of chorda tympani and greater superficial petrosal afferent neurons in the rat geniculate ganglion., ISOT 2004.07.06.